

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場会社名 ヒーハイト精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6433 URL <http://www.hephaist.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 浩太
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 佐々木 宏行 (TEL) 049-273-7000
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,046	△2.9	△30	—	△25	—	△22	—
26年3月期第3四半期	1,078	17.4	△38	—	△41	—	△31	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △21百万円(—%) 26年3月期第3四半期 △25百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△3.59	—
26年3月期第3四半期	△4.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,143	2,968	71.6
26年3月期	4,126	2,990	72.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,968百万円 26年3月期 2,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,689	9.5	50	—	53	—	34	—	5.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	6,245,000株	26年3月期	6,245,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,964株	26年3月期	1,750株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	6,243,172株	26年3月期3Q	6,243,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期連結決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州経済については持ち直しの兆しが見られ、米国経済についても順調な回復が継続しております。一方、中国などの新興国では成長率の鈍化が見られ、世界経済全体で先行き不透明な状況となっております。わが国経済におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が見られたものの、日銀の金融政策や政府の各種政策の効果により円安株高が進行し、景気は緩やかながらも回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、営業・技術・製造の三位一体体制で顧客ニーズに応えた製品の市場投入と販売の強化及び生産性の向上に努めて参りました。

この結果、売上高は精密部品加工の売上が増加しましたが、主力製品の直動機器の売上が減少し1,046,513千円と前年同四半期と比べ31,503千円(2.9%)の減少となりました。利益面につきましては、主力製品の直動機器の売上減少により、営業損失30,391千円(前年同四半期は営業損失38,172千円)、経常損失25,661千円(前年同四半期は経常損失41,733千円)、四半期純損失22,427千円(前年同四半期は四半期純損失31,173千円)となりました。

主力製品であります直動機器につきましては、新製品の販売及び民生向けに販売をすすめましたが、産業用機械業界等からの受注が落ち込み、当第3四半期連結累計期間の売上高は775,083千円と前年同四半期と比べ78,241千円(9.2%)の減少となりました。

精密部品加工につきましては、レース用エンジン部品の売上が増加し、売上高は188,507千円と前年同四半期と比べ67,729千円(56.1%)の増加となりました。

ユニット製品につきましては、電子部品業界及び液晶製造装置向けに販売をすすめましたが、売上高は82,922千円と前年同四半期と比べ20,991千円(20.2%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,143,937千円となり、前連結会計年度末と比べ17,499千円増加となりました。主な要因は、現金及び預金54,004千円、たな卸資産163,220千円の増加及び売上債権178,800千円の減少によるものであります。

負債は1,175,459千円となり、前連結会計年度末と比べ39,236千円の増加となりました。主な要因は、仕入債務120,076千円の増加及び借入金87,250千円の減少によるものであります。

純資産は2,968,478千円となり、前連結会計年度末と比べ21,737千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金22,427千円の減少によるものであります。その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は71.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において平成26年5月15日公表の「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想から変更をしておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	760,119	814,123
受取手形及び売掛金	602,787	206,133
電子記録債権	12,920	230,773
製品	188,801	301,239
仕掛品	265,527	314,837
原材料及び貯蔵品	221,524	222,995
その他	35,416	41,305
流動資産合計	2,087,095	2,131,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	712,270	680,324
機械装置及び運搬具(純額)	106,330	93,478
工具、器具及び備品(純額)	20,763	16,542
土地	1,063,504	1,063,504
リース資産(純額)	66,937	71,960
建設仮勘定	496	6,423
有形固定資産合計	1,970,302	1,932,235
無形固定資産	4,070	3,143
投資その他の資産	64,970	77,149
固定資産合計	2,039,342	2,012,527
資産合計	4,126,438	4,143,937
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,390	259,925
電子記録債務	40,768	102,309
1年内返済予定の長期借入金	124,956	145,823
リース債務	11,541	14,439
未払金	22,946	19,293
未払法人税等	7,000	—
賞与引当金	9,998	3,666
その他	31,844	38,569
流動負債合計	450,445	584,027
固定負債		
長期借入金	506,367	398,250
リース債務	56,224	58,693
退職給付に係る負債	57,924	62,290
役員退職慰労引当金	65,261	72,198
固定負債合計	685,777	591,432
負債合計	1,136,222	1,175,459

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	717,495	717,495
資本剰余金	664,455	664,455
利益剰余金	1,599,153	1,576,726
自己株式	△183	△249
株主資本合計	2,980,920	2,958,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	367	652
為替換算調整勘定	8,927	9,397
その他の包括利益累計額合計	9,294	10,050
純資産合計	2,990,215	2,968,478
負債純資産合計	4,126,438	4,143,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,078,016	1,046,513
売上原価	814,273	751,293
売上総利益	263,743	295,220
販売費及び一般管理費	301,916	325,611
営業損失(△)	△38,172	△30,391
営業外収益		
受取利息	95	90
受取保険料	-	1,207
為替差益	2,487	8,287
その他	224	304
営業外収益合計	2,806	9,889
営業外費用		
支払利息	6,366	5,160
営業外費用合計	6,366	5,160
経常損失(△)	△41,733	△25,661
特別利益		
固定資産売却益	1,915	370
特別利益合計	1,915	370
特別損失		
固定資産除却損	200	36
特別損失合計	200	36
税金等調整前四半期純損失(△)	△40,017	△25,328
法人税等	△8,844	△2,900
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△31,173	△22,427
四半期純損失(△)	△31,173	△22,427

四半期連結包括利益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△31,173	△22,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	525	285
為替換算調整勘定	5,576	470
その他の包括利益合計	6,101	756
四半期包括利益	△25,071	△21,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,071	△21,671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。